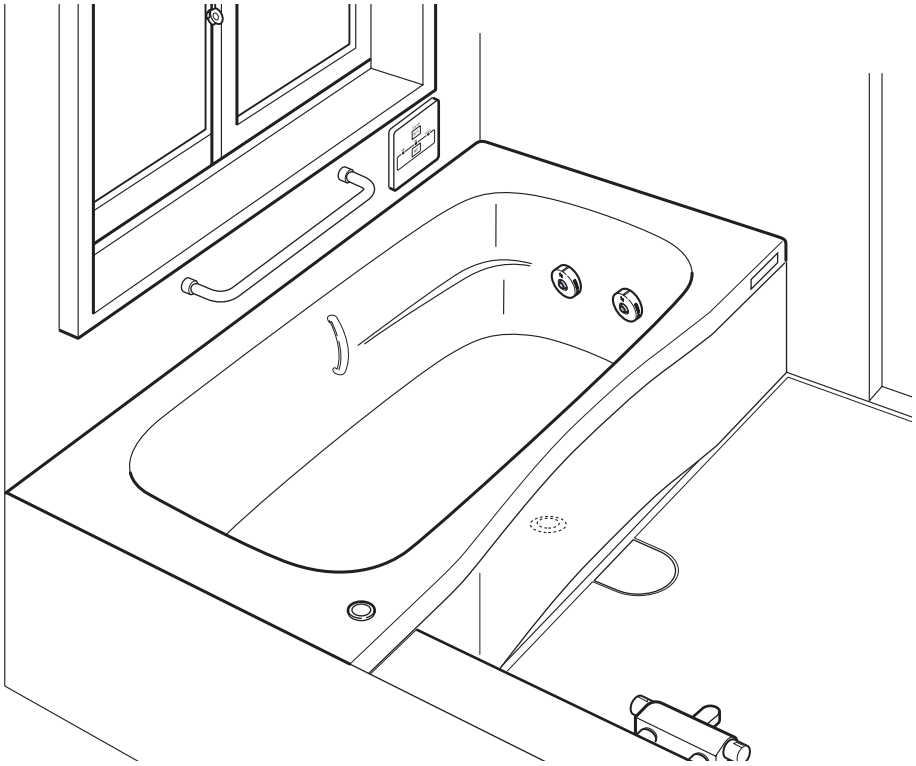
Panasonic

バスルーム

取扱説明書

ジェットバスA



はじめに
- 安全上のご注意 2
- 使用上のご注意 3
- 全体構成図 4

使い方
- お湯をためる 5
- ジェットバスを使う 6

お手入れのしかた
- 浴　槽 8
- 配　管 8
- 吸込・噴出口 9

困ったとき
- 故障かな？と思った時 10
- 仕　様 11
- 保証とアフターサービス 裏表紙

■このたびは、“ジェットバスA”をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ご使用前にこの説明書とバスルーム、給湯機、混合水栓の説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」(2〜3ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

■この取扱説明書は当社商品に関するものです。他社商品との組み合わせで採用された場合は、他社商品に付属の取扱説明書をご覧ください。

■転居される場合は、製品を安全にお使いいただくために、新しく入居される方、または取り次ぎされる方にこの取扱説明書をお渡しください。

保証書（保証規定）別添付

上手に使って、上手に節電

安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度の区分についてはバスルーム本体の取扱説明書（2ページ：安全上のご注意）をご覧ください。

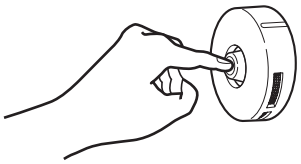
⚠警告

分解禁止	●お客様ご自身による分解・修理・改造はしない （事故の原因となります。）
禁　止	●次の方はジェット噴流を使わない ［妊産婦・泥酔者・心臓疾患のある方・睡眠薬を服用している方・体力の弱っている方・持病のある方］ （守らないと身体に異常を起こす原因となります。） ※高血圧の方は医師とご相談の上でご使用ください。 ●使用する時は吸込口を絶対にふさがない （守らないと身体の一部や髪の毛が吸い込まれて、おぼれたりケガをする原因となります。） ●吸込口カバーなどが緩んだり外れたり破損したままで使用しない （守らないと身体の一部や髪の毛が吸い込まれて、おぼれたりケガをする原因となります。） ●浴槽内に潜らない （守らないと身体の一部や髪の毛が吸い込まれて、おぼれたりケガをする原因となります。） ●お子様だけで入浴中の運転は絶対にさせない （守らないとおぼれたり、ヤケドやケガをする原因となります。）
必ず守る	●幼児や身体の不自由な方を一人で入浴させない （守らないとケガや事故の原因となります。） ●ご高齢者(特に介護を必要とする方)の入浴中の運転は注意する （注意しないと、ケガや事故の原因となります。）

⚠注意

禁　止

- **噴射口ノズルに指を差し込まない**
  （けがをするおそれがあります。）
- **噴流を目や耳などに直接当てない**
  （守らないと炎症事故の原因となります。）
- **噴流を身体の同じ部分に当て続けない**
  （守らないと炎症事故の原因となります。）
- **浴槽フランジの上にはのらない**
  （守らないと足をすべらせて、ケガをする原因となります。）
- **浴槽を屋外での貯水など他の用途に使わない**
  （守らないと小さなお子様がおぼれたり、事故の原因となります。）
- **循環式浄化温水器（24時間バス）に該当する機器は取り付けない**
  （守らないと機器を傷めたり、健康を害する原因となります。）



必ず守る

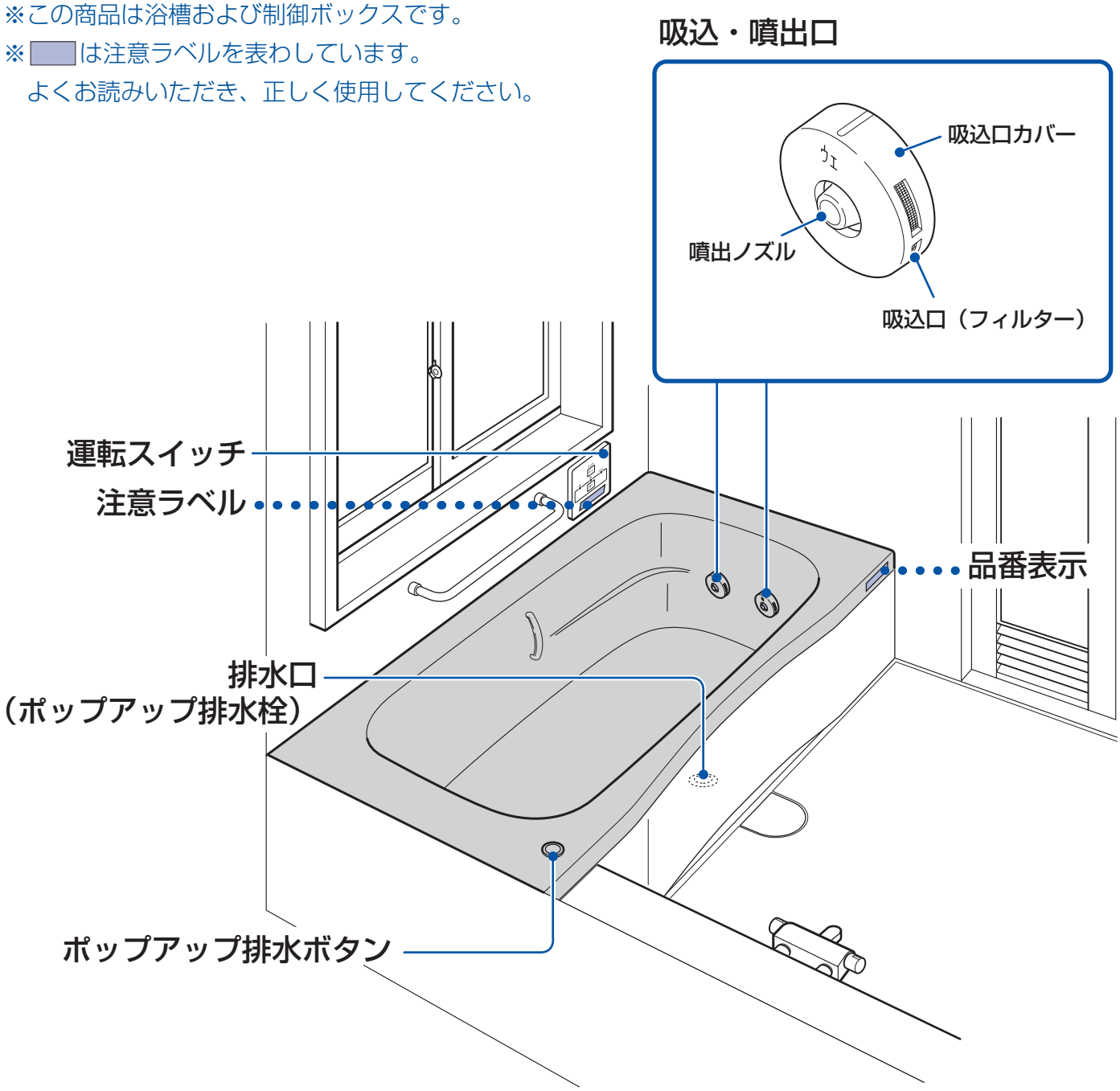
- **ジェットバスを使用する場合は、毎日お湯を交換する**
- **身体をよく流してから入浴する**
  （浴槽内で雑菌が繁殖し、健康に影響をおよぼすおそれがあります。）
- **定期的に配管、噴射口、吸込口を清掃する**
  （配管などで雑菌が発生し、健康に影響をおよぼすおそれがあります。）
- **ジェットバスを使う時は10分程度までにする**
  （ジェットバスを長時間使用すると、血液の循環が早まり、心臓に負担をかける原因となります。）
- **初めてジェット噴流バスをご使用の方は、ジェット噴流発生中の入浴時間を3分間程度にとどめる**
  （長時間使用すると、のぼせることがあります。）

使用上のご注意

- **噴射口をふさがないでください**
  （機器を傷める原因となります。）
- **タバコの火などを置かないでください**
  （変色・変形の原因となります。）
- **物を落とさないでください**
  （破損の原因となります。）
- **毛染め剤・カラーリンスなどはすぐに洗い流してください**
  （変色の原因となります。）
- **ミカンやレモンを浮かべて使わないでください**
  （機器を傷める原因となります。）
- **中性以外の入浴剤・イオウ分を含む入浴剤・液体入浴剤・温泉水はつかわないでください**
  （表面が変色する原因となります。）
- **浴槽内で石けん・ボディシャンプー・香水・バスオイル類は使わないでください**
  （機器を傷める原因となります。）
- **井戸水・硫黄成分や粉末状の入浴剤を使わないでください**
  （フィルターが目づまりする原因となります。）

全体構成図

※この商品は浴槽および制御ボックスです。
※ ▭ は注意ラベルを表わしています。
よくお読みいただき、正しく使用してください。



本書と併せて読む取扱説明書

【バスルーム】
まず最初に、ひととおりお読みください。
【給湯器】
温度調節がうまくできない場合は、給湯器の取扱説明書をお読みください。
【混合水栓】

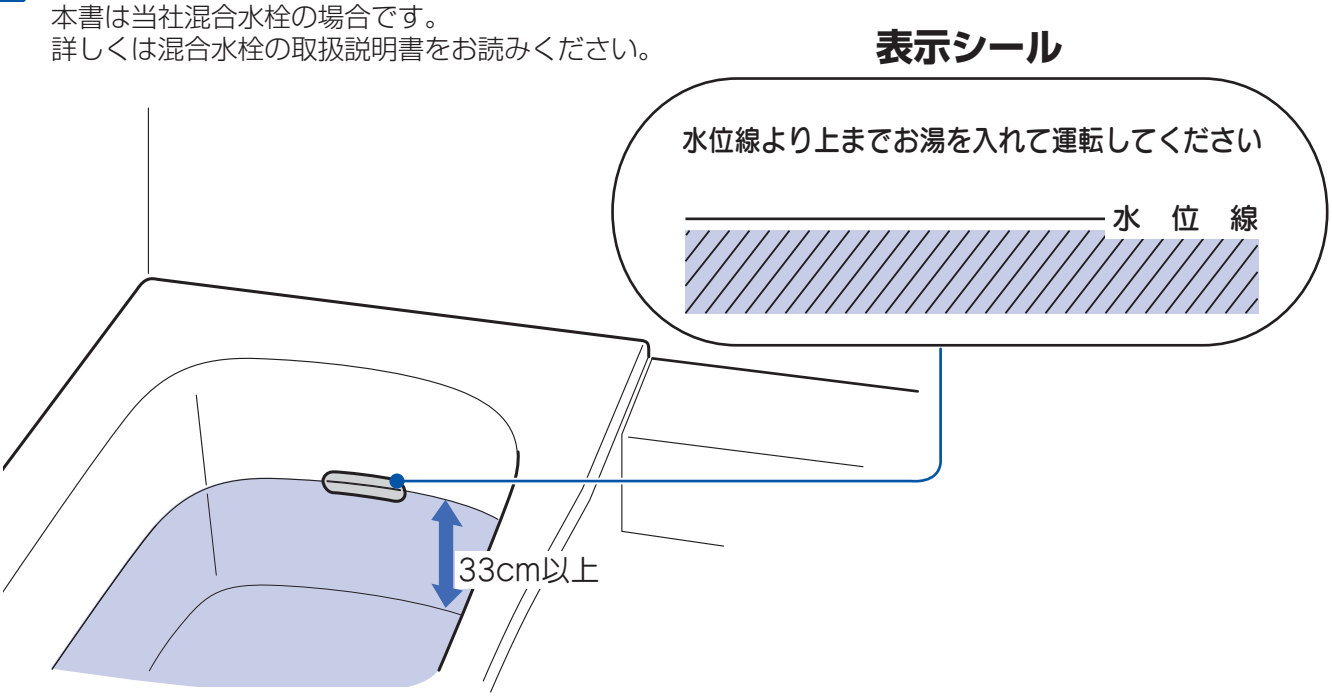
使い方

お湯をためる

1 **給湯器で温度を設定する。**
温度調節など、使い方は給湯器の取扱説明書をお読みください。

2 **排水栓を閉じる。**

3 **お湯を出す。**
本書は当社混合水栓の場合です。
詳しくは混合水栓の取扱説明書をお読みください。



使用上のお願い

- **表示シール（水位33cm）以上の水位で運転する**
  （お湯の量が少ない場合は、ポンプの空運転防止装置が働き運転しない場合があります。）
- **熱湯を直接浴槽に入れないでください**
  （浴槽を傷める原因となります。）

⚠警告

必ず守る

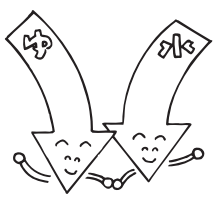
- **風呂釜を使用する場合は、排水栓をきちんと排水口に押し込む**
  （排水栓をきちんとしないと、水がもれて空だきとなり、火災の原因となります。）

⚠注意

必ず守る

- **表示シール（水位33cm）以上の水位で運転する**
  （守らないと噴射口からお湯が噴き出し目などに当たる原因となります。）
- **浴槽にお湯をためる時には、適温に調節する。**
  （適温に調節しないと、ヤケドの原因となります。）

温度をよく確かめてお使いください



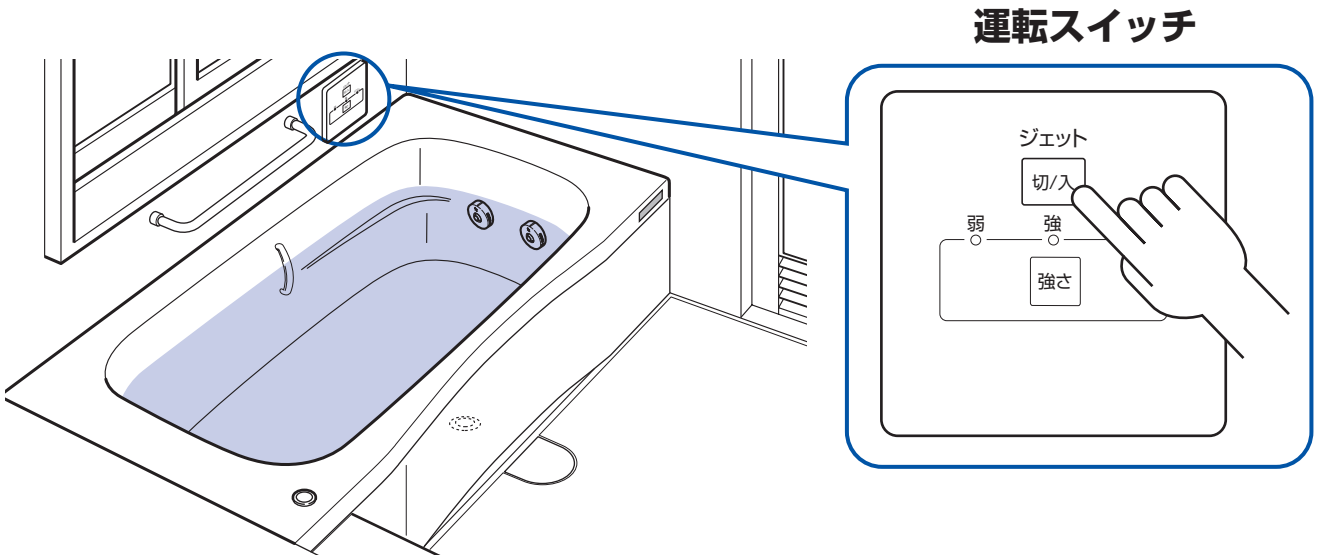
使い方

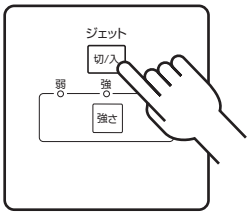
ジェットバスを使う

運転スイッチ操作方法

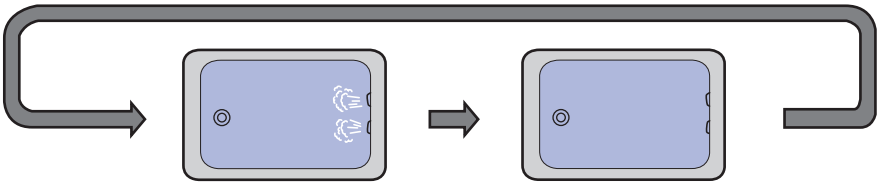
1 脱衣室のジェット用電源スイッチを入れる。

2 「ジェット切／入」スイッチを押して運転開始・停止と噴流の強弱を調節します。
※前回停止時の状態に関係なく、運転開始時の強さは「強」となります。
・運転開始後、15分で自動的に運転を停止します。
・ジェットバスの噴流は、 弱／ 強／リズムの3段階切り替えが可能です。

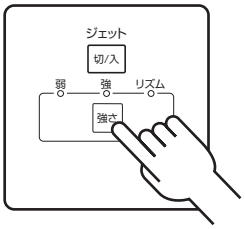




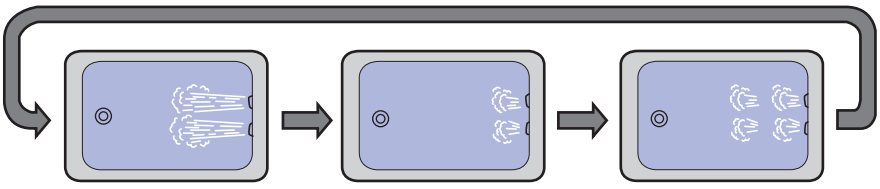
ジェット「切／入」スイッチを押すたびに切り替わります。



噴流が出る　　運転を停止する



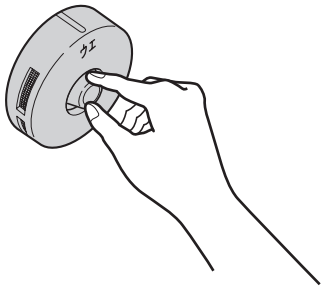
ジェット「強さ」スイッチを押すたびに切り替わります。



強い噴流が出る　　弱い噴流が出る　　リズム運転

噴出口の向きを変える

- 噴流の向きを手でお好みの方向に調節できます。



お知らせ

- 湯温は、38～41度くらいが適温です。
  （ジェット噴流を直接身体に当てますので、普通の入浴温度では熱すぎます。）
- 吸込口、噴出口を背中や足でふさがないでください。
  空気がポンプに吸い込まれ、異音が発生したり、ポンプが停止したりすることがあります。
  ポンプが停止した場合は、「強」と「リズム」のランプが点滅します。 切/入 を押してランプを消し、再度 切/入 を押して運転してください。
- 運転時は、浴槽の湯温が低下します。必要に応じて追い焚きをしてください。
- 冬季はしばらく運転させてからご入浴ください。配管内のさめた湯が噴流として出ることがあります。

使用上のお願い

- **給湯器の使用中はジェットバスを運転しないでください**
  （給湯器を傷めたり釜鳴りする原因となります。）
- **排水中はジェットバスを運転しないでください**
  （ジェットポンプを傷める原因となります。）
- **45℃以上のお湯で使用しないでください**
  （故障の原因となります。）
- **気泡が多量に発生する入浴剤は使用しないでください**
  （ポンプの停止や異常音が発生する原因となります。）
- **冬季に長時間使用しない時は、必ず浴槽内の湯または水を排水してください**
  （凍結の原因となります。）

お手入れのしかた

⚠注意

禁　止

- **お手入れの時に以下のものを使用しない**
  （これらを使用すると、人体に影響が出たり、浴室を傷める原因となります。）
  ・酸性表示の洗剤　・シンナー・アセトン・灯油など
  ・漂白剤・塩素系洗剤・クレンザー・みがき粉
  ・薬品（塩酸・殺虫剤など）　・ナイロンたわし・金属たわし・サンドペーパーなど
- **ジェットバスの運転中や運転直後には、エプロン内の清掃を行なわない**
  （ポンプが熱くなっており、万一触れるとやけどをするおそれがあります。）

浴槽（毎日）

- やわらかい布やスポンジに浴室用洗剤（中性）を含ませてふいてください。
  （洗剤は塗布後5分以上放置しないでください。）
- 清掃後は水で洗剤を十分に洗い流してください。
- 汚れを放置するとカビの原因になりますので、汚れぐあいによっては、ひんぱんに清掃してください。

配管（6か月に1回程度）

- 浴槽内のお湯に異物が浮遊した時に洗浄してください。

1 浴槽に約40℃のお湯を満水にはる。

2 別売品のろ過槽・風呂釜洗浄剤を全量入れる。
洗浄剤が1か所に固まらないように、軽くかきまぜる。

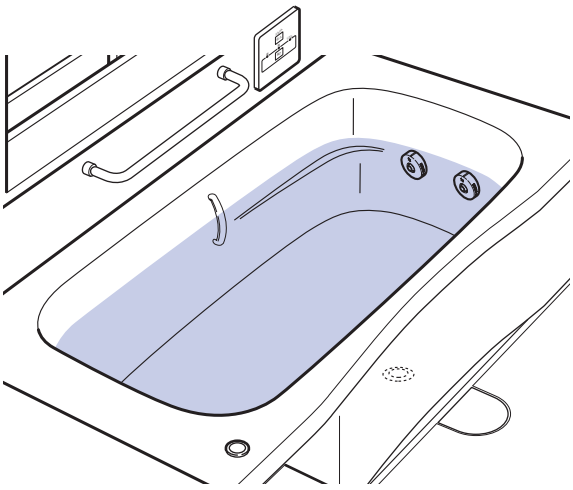
3 ジェットバスを強い噴流で約15分間運転する。
・約15分間連続で運転すると自動的に止まります。
・洗浄中に泡が多量に発生することがありますが、異常ではありません。

4 停止後、浴槽の水を排水し、新しい水と入れかえる。

5 ジェットバスを強い噴流で約5分間運転する。

6 浴槽の水を排水する。

7 シャワーなどで浴槽の汚れを洗い流す。

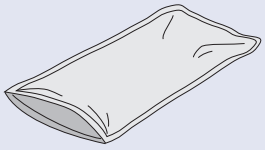


お知らせ

- 洗浄剤は別売品のろ過槽・風呂釜洗浄剤をご利用ください。
- 配管洗浄後2～3日は細かい浮遊物が湯に混入することがあります。

別売品

- **ろ過槽・風呂釜洗浄剤（1袋：洗浄1回分）**
  成分：過炭酸ナトリウム
  品番：P-C3006
  希望小売価格：1,050円（税抜1,000円）

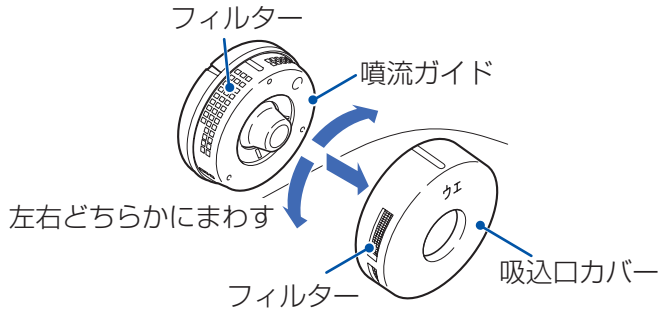


吸込・噴出口（1週間に1回程度）

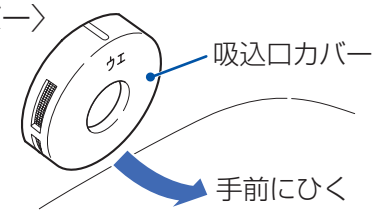
- ゴミがつまると、ジェット噴流が弱くなりますので、定期的に歯ブラシなどで掃除してください。
- お手入れは必ずスイッチを切ってから行なってください。

1 吸込口カバーをはずす。

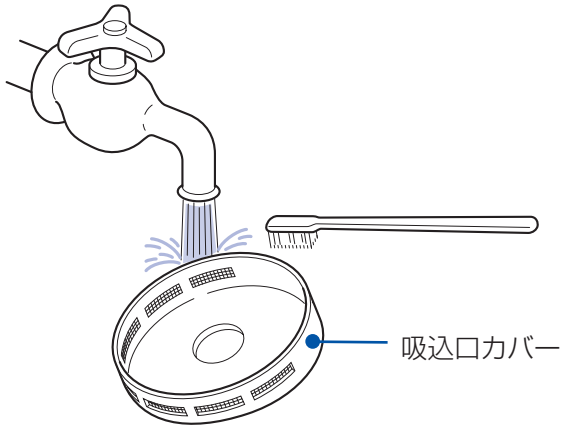
〈傾きのあるカバー〉



〈平らのカバー〉

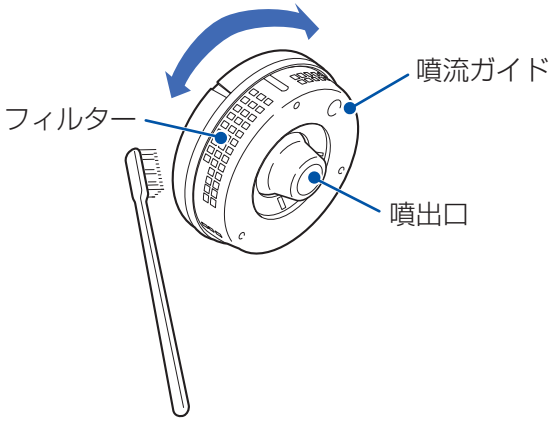


2 吸込口カバーを歯ブラシなどで水洗いし、毛髪やゴミなどを取り除く。

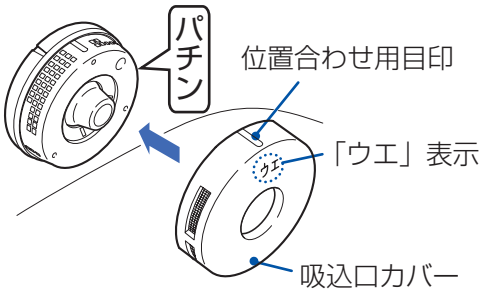


3 噴流ガイドのフィルター部の毛髪やゴミなどを取り除く。

噴流ガイドのフィルター部は、まわしながらすべての部分を掃除してください。



4 吸込口カバーの「ウエ」表示を上側にして「パチン」と音がするまで押し込む。



使用上のお願い

- **清掃後は必ず元通りに取り付けてください**
- **吸込口カバーが破損した時は、必ず交換してください**
  （交換の際はお買い上げの販売店・工務店・弊社修理ご相談窓口にお問い合わせください。）

故障かな？と思った時（Q&A）

お願い

- ご自分での修理や機器の改造は絶対にしないでください。
- 本機に異常を発見された場合は、使用を中止し、分電盤の漏電ブレーカーをOFFにして修理を依頼してください。

修理をご依頼される前に、次の事柄を確かめてください。

こんなとき	原　因	処　置
運転スイッチを押しても、噴流が出ない。（ポンプの音がしない）	建屋の分電盤内ブレーカがOFFになっている	漏電ブレーカをONにする
どのランプも点灯しない	脱衣室側スイッチが切れている	脱衣室側の電源スイッチを入れる
「強」「弱」「リズム」のランプがすべて点滅している	長時間連続運転をしている（安全装置がはたらいている）	温度が下がるまでしばらく（約30分）待って、再運転する
	ポンプに異物がつまっている可能性がある	ブレーカー電源を「切」にして販売店に修理を依頼する
切/入 を押してもすぐに止まり、「強」と「リズム」のランプが点滅し、約30秒後に消える	浴槽に十分な水位がない（空運転防止装置がはたらいて運転を停止する）	吸込・噴出口より10cm以上にお湯を入れる
	気泡が多量に発生する入浴剤を使用している	入浴剤の使用を止める
	吸込・噴出口をふさいで、空気がポンプに吸い込まれている	再度 切/入 を押して運転する
ジェット噴流が弱い	フィルターが詰まっている	フィルターを掃除する
噴出ノズルより異物がでる	配管に湯あかがたまっている	配管内部に付着した湯あかを取り除く

仕様

噴流	連続噴流（強／弱／リズム）
噴射口	背側2か所（噴射口部可動式）
噴水量	約45L／分（2か所合計）

型式	直流ブラシレスモーター
電源電圧	AC100V
定格消費電力	200W
常用使用最高水温	45℃
ケーブル	ポンプケーブル3芯5m×1本　スイッチケーブル2芯4m×1本

回路方式		絶縁トランス・スイッチング方式
保護装置	モーター焼損防止	過電流検知方式
	電流ヒューズ	5A
	空運転防止	回転数検知方式
	連続運転防止	15分タイマー内蔵
	アース	アース線　1.8m付属

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などのご相談は

■まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

●お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名	
電話	
お引き渡し日	年　月　日

■保証期間、保証規定につきましては、
バスルーム本体の取扱説明書をご覧ください。

■補修用性能部品の保有期間 8年
当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後８年保有しています。

修理を依頼されるとき

■まず、10ページの「故障かな？と思った時」の表にしたがって点検してください。
点検しても直らないときは、使用機器の電気・ガス・水道などの元栓を閉じ、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■ご連絡いただきたい内容

①品名
②品番 ※品番記載位置は４ページをご覧ください。
③お引き渡し日
④異常の状況（できるだけ具体的に）

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

●修理料金は次の内容で構成されています。
【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用です。
【部品代】修理に使用した部品および補助材料代です。
【出張料】お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

商品の情報はホームページでご確認ください。 パナソニック 検索 http://panasonic.co.jp/

■転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。
ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は

ハイ・パーツショップサイト ハイ・パーツショップ 検索 http://www.sumu2.com/shop/parts/

ハイ・パーツショップ 一般のお客様用
ナビダイヤル 0570-081-802
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間】月～金　/9:00～19:00
土・日・祝日/9:00～17:00
●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大　阪 06-6906-1224　　東　京 03-5392-7189 (転)

修理のご用命は

パナソニック エコソリューションズ 修理サービスサイト http://sumai.panasonic.jp/support/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック エコソリューションズ
修理ご相談窓口
ナビダイヤル 0570-081-365
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間】365日/9:00～20:00
●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大　阪 06-6906-1090
札　幌 011-261-6401 (転)　　名古屋 052-551-7900 (転)
東　京 03-5392-7190 (転)　　福　岡 092-622-0531 (転)

商品のお問い合わせは

パナソニック 総合お客様サポートサイト http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック **お客様ご相談センター**
フリーダイヤル 0120-878-365
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

【受付時間】365日/9:00～20:00
●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6907-1187
●FAX …… フリーダイヤル 0120-878-236

音声ガイダンスを短くするには	案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「670#」を押してください。 （番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。　※(転)印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は当社負担です。

ご相談窓口における お客様の個人情報の お取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社　水廻りシステムビジネスユニット
〒571- 8686 大阪府門真市大字門真1048番地
© Panasonic Corporation 2012
GVN1344
Di1008-30112